

[標準様式例 7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 2 既往災害における崩壊性地すべりの発生条件に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、令和元年東日本台風により群馬県富岡市で発生したような、関東地方に広く分布するテフラとの関連性が指摘される崩壊性地すべりの危険箇所抽出手法検討のため、既往の豪雨・地震により発生した崩壊性地すべりの発生条件について、地形及び地質的観点から分析・検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1
契 約 年 月 日	令和 2 年 8 月 1 7 日
契 約 業 者 名	日本工営(株) 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都 千代田区麴町五丁目 4 番地
契 約 金 額	2 7, 9 9 5, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	2 7, 9 9 5, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式により選定を行った。 日本工営(株)は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 ( 自 )	令和 2 年 8 月 1 8 日
履 行 期 間 ( 至 )	令和 3 年 2 月 2 6 日
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予決令第 1 0 2 条の 4 第 3 号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。